



夏の風物詩 流しそうめん

コミュニティちゃばたけが実施

7月26日、コミュニティちゃばたけ（福沢）で、住宅の雨どいをつなげて作った、手作りの流しそうめんが行われました。約60名が参加し、子どもたちは流れてくるそうめん、ラーメン、キュウリ、トマトなどの野菜を上手にすくって美味しそうに食べていました。流しそうめんの他にも、かき氷が振る舞われ、夏をおもいっきり満喫できる1日となりました。



◁次は何が流れてくるのかな～！わくわく！

▽孫に教えながらルールを再確認することができました！



祖父母が先生の交通安全教室 町内の小学1年生47名が実践

福島警察署川俣分庁舎は7月25日、高齢者の交通事故防止に向け、米国で導入されている「ネイバーフッドウォッチ」と呼ばれる交通教育手法を取り入れた運動を川俣町でスタートさせました。孫の遙希くんは「赤信号では必ず止まることを教えてもらえて良かった。渡した折り鶴（反射材キーホルダー）を大切に使ってほしい」と嬉しそうに話しました。

▽息ぴったりに2人で盆踊りを踊ることができました！



山木屋夏祭り「とんや祭」 8年ぶりに山木屋で開催

8月15日、とんやの郷で山木屋の夏祭りが8年ぶりに開催されました。ステージイベントでは、山木屋太鼓の迫力ある演奏が会場を盛り上げ、ふくしまボンガーズがコントで会場を笑顔に包みこみました。また、金魚すくいやポップコーン作り体験をはじめ、普段体験することができない、乗馬体験や大型トラクター同乗体験で多くの来場者が楽しみました。

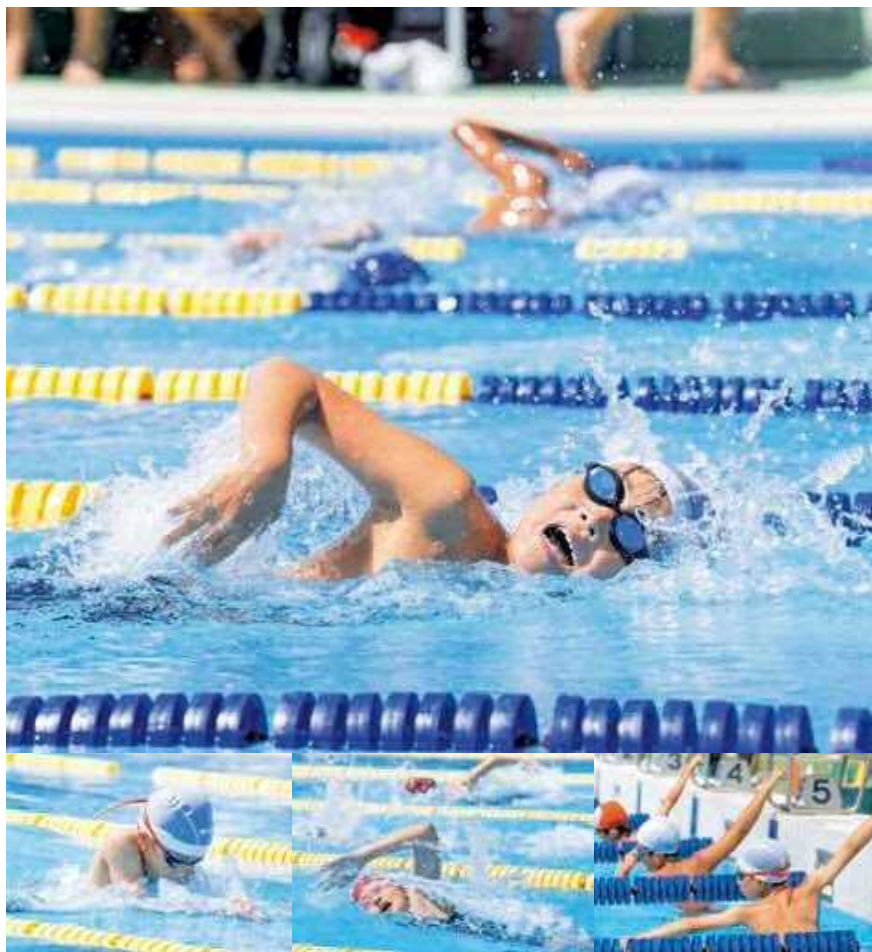
繰り広げられた 水中での戦い

第41回川俣町小学校水泳競技大会

町内の各小学校5、6年生が競う小学校水泳競技大会が行われました。この日のために、毎日一生懸命に練習を積み重ねてきたのでしょう。水しぶきをあげながら、ゴール目指して必死に泳ぐ子どもたちの姿に、同級生や観客席にかけつけた保護者の皆さんの声援にも熱が入りました。悔しい思いをした子ども、目標に向かって努力する貴重な経験になったことでしょう。



▷ ゴール目指して力強く泳ぎました！



▽ 11月の収穫に向け、丹精込めてコンニャクを育てます。



コンニャク栽培現地講習会

コンニャク川俣10名で実施

代表中村和英さん（羽田・写真右上）ら10名で活動する「コンニャク川俣」が、コンニャク栽培現地講習会を開催しました。講習会は、栽培現地の視察を行い会員の意識向上と仲間意識の向上を目的に行われました。中村さんは「会員で力を合わせ、コンニャクを川俣町の特産品にしたい。また、川俣シャモとコンニャクがコラボした商品を作っていきたい」と力強く話しました。

▽ 福島県選抜には3人の選手が選出されました！



祝！東北大会出場

男子ハンドボール部20年ぶりの快挙

川俣中学校男子ハンドボール部は、第61回福島県中学校ハンドボール大会で準優勝し、20年ぶりに東北大会出場を果たしました。過去東北大会には3度出場しており、今回は見事初戦突破を果たしました。菅野暁斗主将は「負けて悔しかったが、レベルの高い選手と対戦することができて勉強になった。後輩たちには自分たちを超える選手になってほしい」と話しました。